

「KSU VISION DAY」

—— 本学が目指す“ VISION ”がここに。

2020年度に創立60周年を迎えた本学は、現在、創立100周年に向けたビジョン「新たな知と地をデザインする大学へーもっと意外に。もっと自由に。ー」を掲げ、2030年度までの中期計画として「文理芸融合のグローバル総合大学へ」をスローガンに、教育研究、産学連携などの取り組みを推進しています。

今回の「KSU VISION DAY 文×理×芸＝展」は、「Sustainability & Design」をテーマに、文系・理工系・芸術系の学部学科の垣根を超え、「産学一如」を建学の理想に進化し続ける、本学ならではの研究成果を紹介する展示会です。

本学の研究者が有するシーズや研究成果を一挙にまとめて紹介し、企業の技術課題などのニーズ発掘や事業化につなげ、地域社会の発展や課題解決に貢献します。また、本学の特色あるプロジェクト型教育やボランティア活動などの紹介に加え、11月1日(金)には、Weber Workshops CEOのDouglas Weber(ダグラス・ウェバー)氏による基調講演も開催いたします。

新たな叡智を生み出しながら活力ある地域づくりを目指す本学の取り組みを、ぜひご覧ください。

基調講演「持続可能なデザイン」

日 時 | 令和6年11月1日(金) 12:00～13:30

会 場 | 九州産業大学 大楠アリーナ2020 1F 多目的室

講演者 | Weber Workshops CEO Douglas Weber 氏

主な経歴 | 1979年、米カリフォルニア州出身、福岡県糸島市在住のプロダクトデザイナー。
スタンフォード大学工学卒。在学中に日本に留学。
大学卒業後、アップルのデザインチームのエンジニアとして活躍し、スティーブジョブスと共にiPad nano、iPhoneの開発に携わる。
2007年、日本やアジアのモノづくりに着目し、プロダクトデザインのアジアチーム責任者として、日本にアップルの開発拠点を開設。
2014年「Weber Workshops」を設立。自身が目指す究極のコーヒーグラインダーを製品化。
現在、台湾に工場、アメリカ、ドイツに販売拠点を置き、グローバルに活躍。

セミナー

11/1_金

時 間	テ ー マ		講 演 者	内 容
14:00 ↓ 15:30	実用化プロジェクトの 成果報告	14:00 ↓ 14:30	生命科学部 中山素一 教授	食品微生物制御のための迅速識別技術の開発と食品産業への展開
		14:30 ↓ 15:00	理工学部 稲永健太郎 教授	デマンド運行管理機能を備えた地域公共交通向け統合運行管理支援システムの実用化
		15:00 ↓ 15:30	理工学部 鶴田和寛 教授	人工知能アプリケーションの実用化(ねじの異常検出)
16:00 ↓ 16:30	令和6年度採択 実用化プロジェクトのご紹介		理工学部 末吉哲郎 准教授	磁場方向を問わない 高機能高温超伝導材料の創製

11/2_土

	テ ー マ	No	時 間	講 演 者	内 容
11:00 ↓ 12:00	研究シーズ ショートプレゼン 第一部	①	11:00 ↓ 11:10	基礎教育センター 猪本修 准教授	インクルーシブ教育とユニバーサル・デザインのための神経生理学的アプローチ
		②	11:10 ↓ 11:20	理工学部 稲永健太郎 教授	生活困窮者自立支援組織間連携における情報共有に関する研究
		③	11:20 ↓ 11:30	商学部 方慧美 准教授	コロナ後の消費者行動に合わせたオムニチャネル戦略:日本の小売業の未来
		④	11:30 ↓ 11:40	経済学部 柳永珍 講師	オンラインゲームの楽しさ要素尺度の適用と具体化のための国際比較研究
		⑤	11:40 ↓ 11:50	建築都市工学部 香川治美 教授	段ボールベッドの居心地に関する実験研究
		⑥	11:50 ↓ 12:00	経済学部 中原裕美子 教授	アジアの外国人労働者送り出し国・受け入れ国の政策分析
12:10 ↓ 13:00	研究シーズ ショートプレゼン 第二部	⑦	12:10 ↓ 12:20	健康・スポーツ科学センター 泉原嘉郎 准教授	小学生児童のストレス耐性および自己有能感を高めるボール運動プログラムの構築
		⑧	12:20 ↓ 12:30	芸術学部 真島猛 教授	“子どもの心の声を聴く” コミュニケーション支援のための絵カード
		⑨	12:30 ↓ 12:40	経済学部 加藤肇一 教授 芳賀博文 教授 地域共創学部 田代雅彦 教授 国際文芸センター 廣澤良樹 准教授	人口減少時代における 鉄道を活用したまちづくり
		⑩	12:40 ↓ 12:50	造形短期大学部 石崎幸 准教授 経済学部 團弘子 教授 砂口洋毅 教授	オンライン教育に対応する 汎用エデュテインメント教材設計
		⑪	12:50 ↓ 13:00	地域共創学部 高山和幸 助教	産地商人による産地形成に関する研究

KSU VISION DAY アンケートのお願い

KSU VISION DAYにご参加いただき、誠にありがとうございます。皆様の貴重なご意見をお聞かせいただきたく、アンケートへのご協力をお願い申し上げます。

アンケートにお答えいただいた方には、今回のテーマ「Sustainability & Design」にちなんだ素敵な記念品をプレゼントいたします。

ご回答いただいた方は、アンケートコーナーのスタッフにお知らせください。



KSU VISION DAY 2024

～ Sustainability & Design ～

2024

11.1_金

11:00 → 17:30

11.2_土

10:00 → 16:00

九州産業大学
大楠アリーナ2020

入 場 無 料

後援 一般社団法人 九州経済連合会



世界レベルの観光学研究・教育や子育て支援など、
地域の課題解決や産業支援を目的とした、
特色ある研究事例を紹介します。

- 1 九州産業大学における半導体教育の取組
理工学部 電気工学科 貞方教雄 講師
- 2 KSUキャンパシスリミネーション
理工学部 電気工学科 貞方教雄 講師
- 3 現代社会における英語教育の役割と目標
語学教育研究センター Samuel Taylor 講師
- 4 文化施設が有する教育効果に関する研究
人間科学部 子ども教育学科 池田竜介 講師
- 5 ゲーミング・シミュレーションを活用したオンライン教育環境の実装
経済学部 経済学科 砂口洋毅 教授
- 6 KSU子育て支援室の有効性を探るⅡ
『こどもまんなか』の親子時間から生まれるものとは
～子どもとの遊びが親子をつなぐ～
人間科学部 子ども教育学科 子育て支援室
- 7 国連世界観光機構（UNWTO）の
観光教育国際認証「TedQual」について
地域共創学部 観光学科 牧一郎 教授
- 8 幼児期の科学×芸術領域の実践研究
～5歳児のLEDライトと積み木遊びを中心に～
人間科学部 子ども教育学科 清水陽子 教授
- 9 インクルーシブ教育とユニバーサル・デザインのための
神経生理学的アプローチ
基礎教育センター 猪本修 准教授

- 10 ナノ構造超伝導体の物性解明と開発 磁場方向を問わない
高機能高温超伝導材料の創製
理工学部 電気工学科 西奇聖郎 教授、末吉哲郎 准教授
- 11 人工知能によるリアルタイム故障検知システムの開発
理工学部 機械工学科 小代哲也 講師
- 12 生物多様性が息づく都市の、Bee Hotelから始めよう！
建築都市工学部 都市デザイン工学科 内田泰三 教授
芸術学部 生活環境デザイン学科 栗田 泰樹
芸術学部 生活環境デザイン学科 新啓太郎 准教授
株式会社地域環境計画
- 13 遺伝子・ゲノム研究センターの紹介
生命科学部 生命科学科 金子たかね 准教授
- 14 アジア圏を中心としたアートによる
国際交流の提案
造形短期大学部 造形芸術学科 木森圭一郎 特任講師
- 15 語学教育研究センター教員による研究の紹介
語学教育研究センター 吳紅寧 教授、滝内ひろ子 講師
- 16 大容量光伝送用光ファイバ接続技術の研究
理工学部 電気工学科 阿部宜輝 教授
- 17 魚の健康の研究 ～安全安心な養殖魚を食卓に～
生命科学部 生命科学科 齋藤武尊 助手
- 18 可変リアクトルの開発とその応用
理工学部 電気工学科 山光史郎 助手
- 19 総合機器センター 第15回研究発表会
総合機器センター 松下香 助教
- 20 産業経営研究所の魅力紹介
産業経営研究所
- 21 カラー顕微鏡電子FL-SEMと
新規蛍光試薬の開発及び応用
生命科学部 生命科学科 回谷 敬、手嶋信一郎 教授
- 22 高分子を用いた機能機材の探索と化粧品への応用
生命科学部 生命科学科 迎勝也 教授、松尾恵子 教授
- 23 見えない能力を可視化する研究
人間科学部 スポーツ健康科学科 萩原悟一 准教授
- 24 幻の安田川邸（辰野金吾設計）の復元的研究
建築都市工学部 建築学科 富田英夫 教授
- 25 農産物市場の抱えるリスクと貿易
経済学部 経済学科 外園智史 准教授
- 26 生命現象の解明への礎となる分子ツール
生命科学部 生命科学科 藤本和久 准教授
- 27 パルスパワー発生技術とその応用
理工学部 電気工学科 今坂公宣 教授
- 28 国鉄門司鉄道局未公開資料のデジタル化とその活用
地域共創学部 観光学科 菅沼明正 講師

- 29 **箱崎SDGsデザインプロジェクト**
造形短期大学部 造形芸術学科 中谷正史 准教授
箱崎商店連合会
- 30 **アートプロジェクトを通して社会・地域貢献の取り組みの紹介**
造形短期大学部 造形芸術学科 黄福昌 教授
- 31 **宗像市の子育て情報を発信しタイ!**
人間科学部 子ども教育学科 阪本直二 准教授
- 32 **廃棄物再生を通じたCO2削減に関する実証研究**
芸術学部 ビジュアルデザイン学科 真島貞 教授
地域共創学部 地域づくり学科 宗像徳博 教授
一般社団法人サーキュラーコトファクトリー
- 33 **ベトナム向け筑後うどん新メニュー開発プロジェクト**
商学部 経営・流通学科 船岡健太 教授

34 **子どもの居場所づくりボランティアプロジェクト**
「たべラボ」
 芸術学部 ビジュアルデザイン学科 真島篤 教授
 みん食Minna
 アクショントウンラボ

35 **関係デザインと感情デザインの効果**
 基礎教育センター 小田部貴子 准教授
 ツナガル株式会社

36	小水力利用の啓発に向けた高性能水車の開発 理工学部 機械工学科 松下大介 教授
37	有機半導体材料を用いた有機エレクトロニクス 理工学部 電気工学科 真方敦雄 講師
38	身近に広がる液晶デバイス 理工学部 電気工学科 相田桂里子 助教
39	迅速・中性改良材による泥土改良に関する研究 建築都市工学部 都市デザイン工学科 林泰弘 教授 株式会社ワールド・リンク 水道機工株式会社
40	設計の想定を超える地震作用に対する鋼構造物の崩壊制御 建築都市工学部 都市デザイン工学科 奥村徹 准教授

52 実践クロス演習（九産大マルシェ企画・運営）
基礎教育センター 森誠子 准教授

53 実践クロス科目・コラボ科目の紹介
基礎教育センター

本学の教育研究や取組みが体感できる
ワークショップを開催します。

11/2(土) 11:00~15:00

スポーツ健康科学科による
「運動能力・パフォーマンス測定会」



電気工学研究部による
ものづくり教室
がなるクリスマスカードを作ろう！
リーイルミネーションをアレンジしよう！

どなたでも
参加できます

本年度のテーマである
「Sustainability & Design」に
関連した取り組みを紹介します。

84-A 食品素材・食文化を生かす
新たな経済活動を応援（GFBP）
グローバル・フードビジネス・プログラム 尾崎正利
和田農園
正助ふるさと村
株式会社新航丸

84-B ランドセル+αプロジェクト
造形短期大学部 造形芸術学科 森下慎也 准教授
NPO法人次世代のチカラFUKUOKA

84C 段ボールベッドの居心地に関する実験研究
建築都市工学部 住居・インテリア学科 香川治美 教授
芸術学部 写真・映像メディア学科 進藤謙二 准教授
造形短期大学部 造形芸術学科 森下慎也 准教授
人間科学部 スポーツ健康科学科
秋山大輔 准教授、安達隆博 准教授、福田潤 教授、萩原悟一 准教授
福岡パッケージ株式会社
九州計測株式会社
熊本県益城町の桂樹

84-D アクリルアニマルプロジェクト
芸術学部 ソーシャルデザイン学科 伊藤敬生 教授
株式会社モリサキ
合同会社アルモニ
SHIROKURO

86 文芸融合のグローバル総合大学を目指す本学のビジョンについて紹介します。

本学客員教授の
十五代 酒井田柿右衛門氏が
本学のために制作した作品を
展示します。

85 柿右衛門および
地域産業に関する研究
伝統みらい研究センター 濱川和洋 助教

83 文系・理系・芸術系5研究科の大学院生が多岐にわたる学際的な研究や専門分野に関する成果を紹介します。

企画展示

特別展示

研究シリーズ

産学官金連携事例

プロジェクト型教育

文理芸融合教育

SDGsの取組等

大学院研究成果

ビジョン発信

入試相談コーナー

ワークショップ

セミナー会場

受付

エントランスホール

出口

休憩コーナー

**アンケートコーナー
記念品引換え**

**スポーツ健康科学科
ワークショップ**

**電気工学研究部
ワークショップ**

11/1(金)は、懇談・休憩スペースとしてご利用いただけます。

87 入試相談コーナー

83 大学院研究成果

文理芸融合教育

73 74 75 76 77 78 79 80 81 82

65 66 67

61 54 62 56 63 58 64 60

41 36 42 37 43 38 44 40

(環境・防災)

(研究)

(研究)

25 21 26 22 27 23 28 24

13 10 11 12

研究シリーズ (研究)

(社会・地域貢献)

32 29 33 30 34 35 31

(DE&I) (社会・地域貢献)

15 16 17 18

84-A 84-B 84-C 84-D 企画展示

86 ビジョン発信

85 特別展示

トイレ

インフォメーション

入口

プロジェクティブ教育